

Vibrant TAKAKOU 2025

活力ある高工

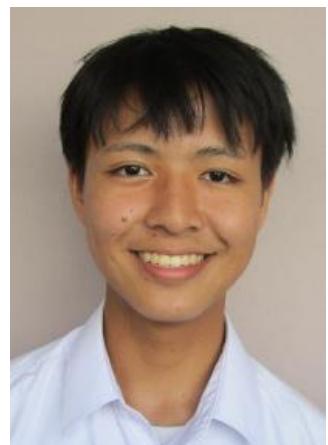
8月16日(土)

地域の仲間7人で「河合町お盆フェスティバル」を企画・開催しました!!

「夏休みに地域を盛り上げるイベントを開こう」と地元に住む同級生に提案。7名全員が賛同し、大人たちの支援を得ながら10回以上の打ち合わせを重ねてきました。

8月16日当日は、河合町に伝わる民踊「えんやら・加賀崎」に合わせた盆踊り、自分たちでメニューを考案した飲食物の出店、ヨーヨー釣り、地元に伝わる「山中和紙」を利用した三角ちょうちんづくりワークショップ、お化け屋敷などで大盛況の夏祭りとなりました。

発起人

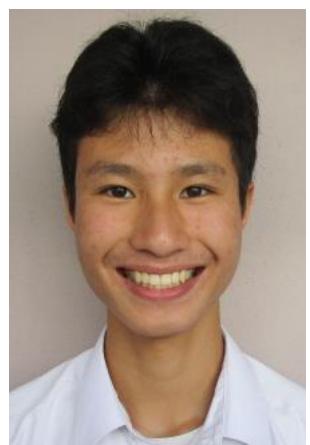


開催の経緯を教えてください。

夏休みという長期休みの中で、中学校の探究学習を通して得た経験を生かしてイベントを行い、ふるさと「河合」を盛り上げたいと思ったことがきっかけです。

楽しかったことを教えてください。

友人と集まって「どう面白くするか」を考えている時は沢山のアイディアが出て、とても楽しかったです。また、当日はハプニングもありながら臨機応変に対応していくことがとても難しかった一方で、楽しいと感じました。

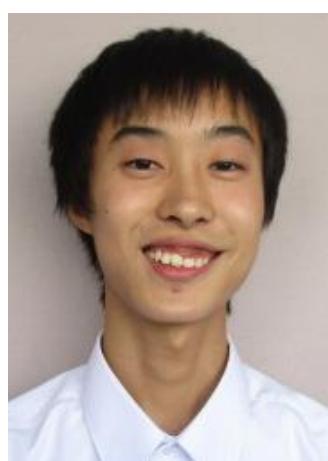


苦労したことは何ですか。

学校が違うメンバーや協力してくださる方々と相談する時間を合わせることが難しかったです。また、材料を集めることや、試作途中の失敗、当日の男子の出し物のハプニングなど、苦労は多かったです。

今後の抱負を教えてください。

今回のイベントで終わるのではなく、今回の反省点を活かしながら次につなげていきたいと考えています。



このフェスで目標にしたこと教えてください。

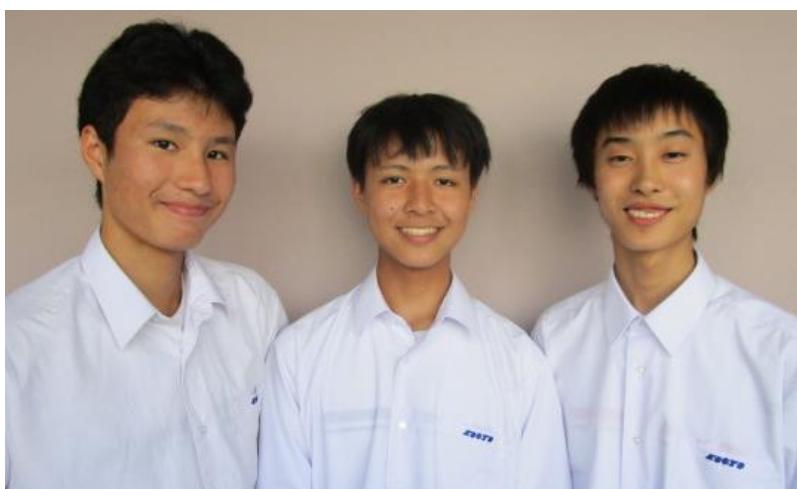
「地域を盛り上げる」：町を活気づけたい。

「縁を大切にする」：沢山の方々に協力していただきこのイベントをすることができたので、その輪を強く、大きくしていくたい。

「形にする」：地元への想いをイベントという企画の中で形にする。

得たこと・学んだことを教えてください。

自分たちでイベントを企画し、実行まですることは中々ないと思うし、本当に貴重な経験でした。イベントを企画する大変さや自分から行動することの大切さは社会でも役に立つと思います。



高山工業高等学校